

単老会長会議議事録

日 時：2022年12月14日（水）13時半～15時半

場 所：アステ6F大会議室

出席者；単老会長52名、常任理事2名、計54名

（1）岡田市老連会長挨拶

お寒い中単老会長会議にご出席いただきましてありがとうございます。又日頃は市老連の活動にご協力頂きまして感謝申し上げます。オミクロン株の感染者数が増大していますが、これに一喜一憂することなく市老連の行事を慎重に進め、先月18日の演芸発表会も無事終了いたしました。これは皆さま方のご協力の賜物と感謝いたしております。今年4月の新年度の始めにコロナの状況によって行事の中止もありえることを前提にスタートしました。4月17日の敬老の日に歌謡フェティバルをかわきりに粛々と企画した行事を行っていくように執行部の皆さんにお願いしました。

平成4年度は大幅なクラブ数、会員数の減少からスタートしました。この失地回復を目指しましたが現在十分回復できていないことを申し訳なく思っています。川西市の65歳以上の方は人口の35%もおられフォローの風を期待していましたが、70歳以上まで働かれる方が多くなかなか会員を増やすことができませんでした。これは何故かと言うことになりまして老人会自身が普通の方との差別化ができていない。老人会に入ると差別化できる事が解決できれば、老人会にやっぱり入ろうと言うことになるかと思われまます。現実としてはアゲンストの風が吹いたと言うことです。

老人会の行事に行けば楽しい時間が持てる、好きなスポーツができる、新しい友達ができる、一般の人が参加できないような行事に参加できる。というようなお得感のある企画を行い実行して口伝え的に広まるようにし、老人会に入って楽しいと言われるようにしたい。老人会とは何かと聞かれたときに年寄りの集まりでワイワイ言っていると言うようなことでは、入会を勧めても入会して頂けない。今後も市老連は、楽しくなる・夢中になる・うれしくなるテーマをもとに企画をして、実行して行きたい。

現在直面している問題ですが、シニアショッピングカードを持っていてもあまり意味もないという状況です。今回皆様方のご協力を得て大きなステッカーをお店に貼って頂く準備ができました。今後セレナスさんに貼って頂いて使える店を少しでも増やしていきたい。5%、10%引いて貰える店が増えれば差別化になります。入会の動機にもなると思います。

現在単老会長様は、会員の減少、役員のなり手が少ないことの問題を抱えられています。この問題を少しでも解消し、老人会会員を1人でも、2人でも増やしていかないといけないことへ参考になる皆様方の貴重な経験談、ご意見を発表して頂ければ幸いです。市老連としまして今後とも、皆様方と協力して会員の皆様に漏れのないように全員をフォローして行くように努めてまいります。今後とも宜しくお願い致します。

（2）兵庫県老人クラブ連合会会長表彰（敬称略）

今回の表彰は、老人クラブの育成発展に功績のあった方に授与されるものです。

- 1) 表彰者；白萩会 前田憲男、下加茂加寿会 井口尚子、加茂第三加寿会 阪上肇、加茂第五加寿会 白崎邦男、笹部笹寿会 前西久之、かすみサクラ会 原田召子、

鶯友会 越智基木、けあき坂ゆめくらぶ 夏目幹也、錦友会 新子志津子、見野芝楽悠会 星吉憲、東方山の手クラブ 徳弘泰雄、よつば会 藤田喜志夫、シャンテ・シニア 渡邊武晴

- 2) すでに県で表彰を受けた方；鶴之荘長寿会 岡田譲介（市老連会長）
- 3) 本日欠席の方；南花屋敷喜楽会 山田哲雄、加茂第一加寿会 笠原好
- 4) 今年8月にご逝去された方；天王之宮寿会 中川昭次

(3) 市老連の組織・規約の見直し

昨年の単老会長会議で提案されました、役員の負担軽減、および令和5年度に検討し、令和6年度から実施する計画が出ています、市老連事務局を市から川西市老人会への移管計画を鑑み検討しました。

1) 令和5年度川西市老連組織・事業図を資料により説明

- ① 市老連の会議体「常任理事会・理事会」を「理事会」一本に統合する。今年度から試行中
- ② 総務部と企画部を統合し総務部としました。
- ③ 広報部は業務内容が異なるため、広報部門とIT部門に分割しました。
- ④ 新理事会の出席者は「会長・新理事・事務局」としました。
- ⑤ 地区老会長は、会議内容を単老へ伝達して頂くため理事に就任して頂く計画です。今後事務長の業務内容の検討、市から事務局の移管を検討するPJが必要になると思われます。

2) 川西市老人クラブ連合会規約の見直しについて資料により説明

資料以外に市老連の今後の敬老の考えを口頭で説明しました。会員が100歳になられたら敬老のお祝いを行いたい旨を提案しました。

3) 質疑応答

「加茂第五加寿会 白崎会長よりのご意見」いつも課題は総会で決まってしまう、仕方がないなと思っている。日ごろからの報告・連絡・相談を行って頂きたい。

- ① 企画部の「市老連の方向性を検討し案づくりを行い推進していく」内容が無いのは疑問に思う。
 - ・単老の情報収集は広報部に、またIT部門の業務改善に引き継がれていますが、ご提案の項目を分かり易く総務部に起案致します。
- ② IT化と言われても、我々の地区老でINのできる環境にある方は2名しかおられない。足元が整っていない。
 - ・現在はスマホも非常に重要なツールになっています。
 - ・地区老訪問時スマホを使ったHP検索方法について勉強会を始めています。
 - ・HPで市老連の状況をいち早く報告できるようになってきています。
 - ・世の中はIT化が必須項目になってきています。市老連としても勉強会も続けて行きますので環境整備にご協力をお願いいたします。
 - ・広報につきましては、ペーパーでも広報いたしますので、皆さんに報告の漏れが無いように行きます。

- ・本日の出席者 54 名の内 PC・IN を持たれている方 22 名。スマホを持たれている方 45 名でした。
- ・各地で PC・ネット・スマホに強い方を紹介して貰いたい。IT 推進部でご協力をお願いしたいので宜しくお願い致します。

③ 本日の提案に対する結論

- ・「常任理事会・理事会」を「理事会」統合する件は賛成多数で承認されました。
- ・「総務部と企画部」を「総務部」に統合する件は賛成多数で承認されました。
(但し企画部の業務を分かり易い言葉で各部に引き継ぐこと)
- ・広報部は業務内容が異なるため、広報部門と IT 部門に分割する件は賛成多数で承認されました。

(4) 会員の減少・役員の担い手不足の問題についての意見・改善事例報告

- 1) 市老連会議・地区老会議等で、各部門で実施された行事を報告しあう時間を設け、それを参考に自部門に取り入れ、楽しい老人会にしていく。
- 2) 役員のなり手がないために、単老・地区老が解散しているところもあります。しかし残った方は老人会を続けたいと思われている方もおられます。そこで市老連として、小さなクラブ作って頂いたクラブを市老連に参加して頂けるようなことを考えています。
- 3) 鶯友会の越智会長からのご意見
後任会長への引継ぎに困っている。
100 歳以上の高齢者を表彰する件は、たぶん会費も払われていない、施設に入られている方もおられるのでは、認知症になられている方もおられるかも知れないので表彰はどうかと思う。
 - ・市老連の理事会でも同意見が出ましたが、これまでの功労の意味での感謝と考えています。実施は単老会長の判断にお任せすることになりました。
 - ・絶えず自部門の後任会長の発掘をお願い致します。
- 4) 栄クラブの雪岡会長からのご意見
会長を 20 年ほど続けているが、後任がいないので困っている。
女性部に「高齢者大学」の取組み項目があるが無くなったと聞いていたが？
 - ・市で行っていたのとは、違う形で立ち上げたいとの女性部の意気込みです。

(5) 最後に会長からのお礼の言葉

- ・これからも地区老を訪問し、意見の交換を行っていきます。
- ・皆さんも先輩からのお願いで会長になられた方も多いと思いますが、次の方に熱意を込めてお願いして、後継者を発掘して頂きたいと思います。
- ・会員の皆さんに喜んで頂ける催しを、今後とも実施して行きたいと思っていますので今後ともご協力宜しくお願い致します。